Realise Solutions

# 次世代ロジステックス　ソリューションご紹介

～　3PLの次へ　全体ソリューション　RLP　の提言　～

リアライズ・ソリューションズ株式会社

# 目　次

1. 初めに
2. 3PL事業における課題（物流業界の構造）
3. 3PL事業における課題（3PL業界の構造）
4. 3PL（アセット、ノンアセット）業者の
　行き詰まりと荷主の不満
5. 情報管理についての課題
6. R. L. P紹介
7. R. L. Pのアプローチ方法
8. R. L. P導入のメリット
9. R. L. Pへのアプローチと実現方法

All　Rights Reserved,Copyright　Realize　Solutions.,CO.LTD 2010

# １．初めに

物流業界に、３PLによるコストダウン、業務改善が始まり１０年ほど経ちます。
今までに物流現場、情報システム、経営の切り口で実際の３PL構築をしてきました。
しかし、荷主企業に本当にプラスになった３PLがどれ位あったでしょうか？

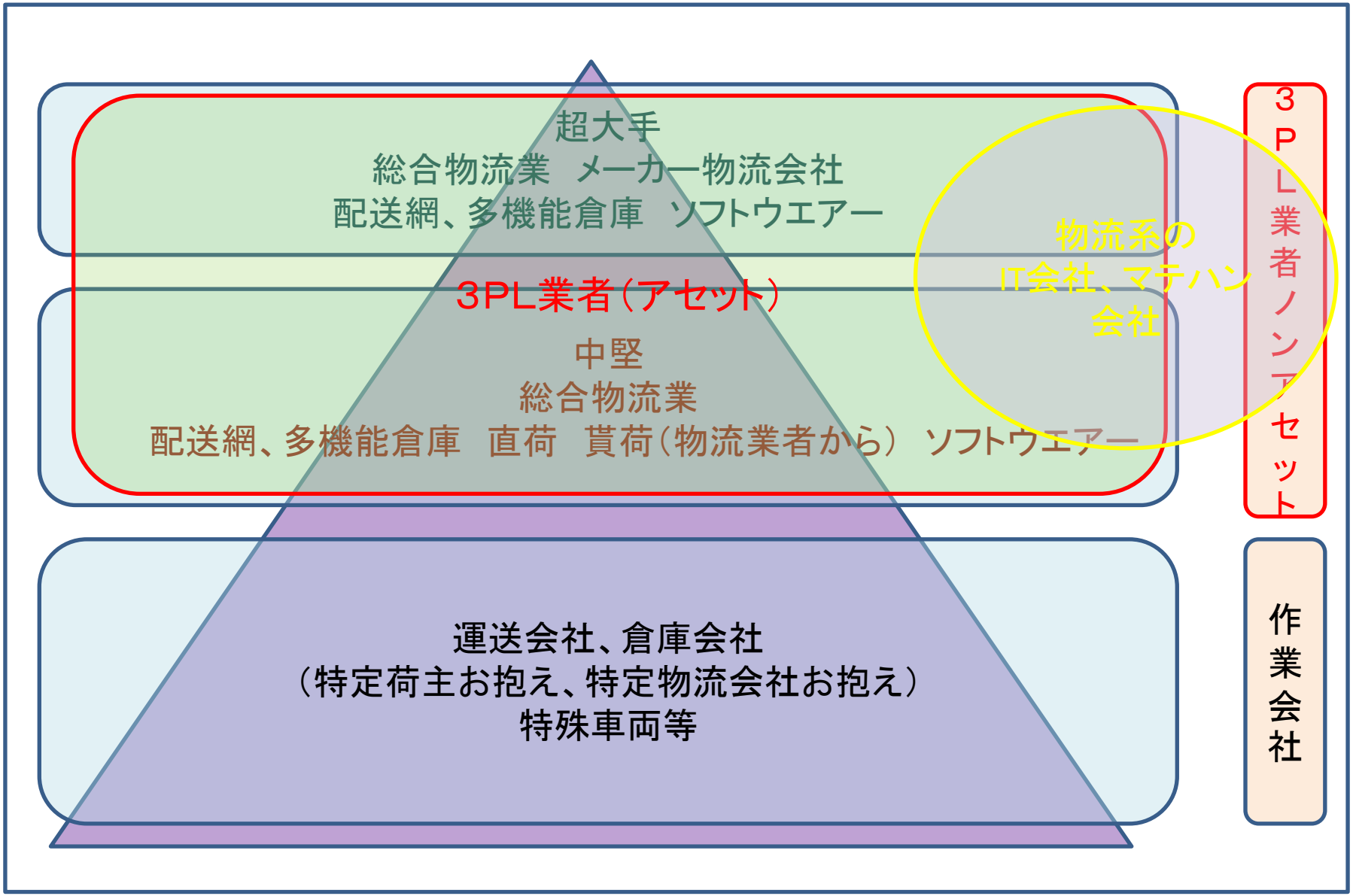
一時のコストダウンは出来たものの、物流ノウハウが無くなった物流部門、
改善されない物流現場、物流会社に牛耳られたコスト。。。なぜ？
３PLは、物流関連事業会社が作り上げた営業戦略だったからです。

アセットと荷物を主とした今までの３PLから、企業内の物流全体を視野に入れた物流改善を進めるには、物流事業会社のノウハウ、知識だけでは実現できません。
経営、各事業体の特徴はもちろん、会計、生産管理等、物流以外の知識と現場知識などのトータルな知識が必要です。

私達は長年の情報システム構築実績と物流事業での実務経験を活かし新たな物流ソリューションをご提供いたします。

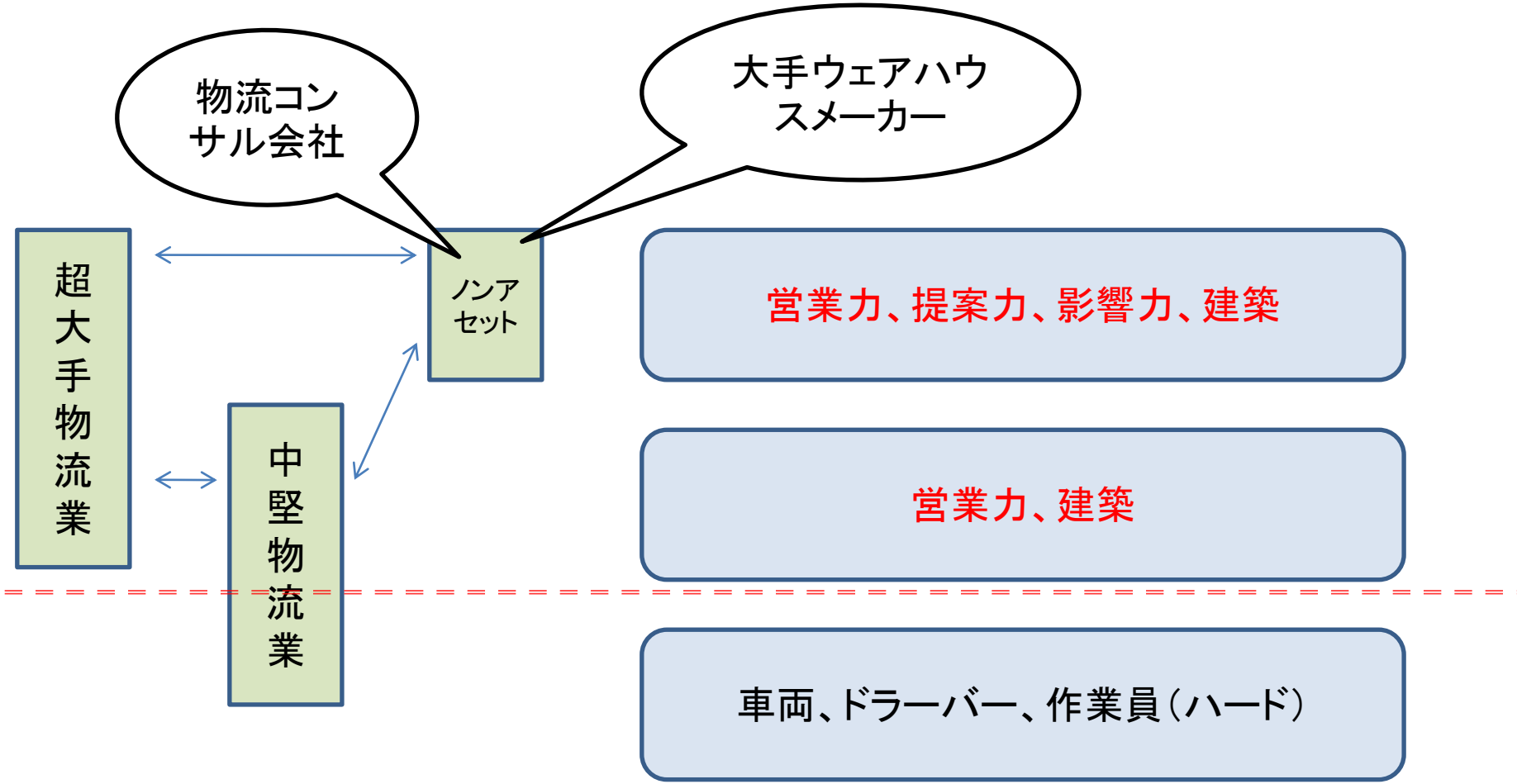
All Rights Reserved,Copyright Realize Solutions.,CO.LTD 2010

# 2. 3PL事業における課題（物流業界の構造）




All　Rights Reserved,Copyright　Realize　Solutions.,CO.LTD 2010

# 3. 3PL事業における課題（3PL事業の構造）




物流関連事業は、大手物流業～物流会社、ノンアセット会社にて3PLを推進している。
結局どこが営業力、提案力、コスト力があり頭になるか？
実態の物流作業レベルではひもづけになり、作業請け等によりマージンを収益としている。

All Rights Reserved,Copyright Realize Solutions.,CO.LTD 2010

# 4. 3PL（アセット、ノンアセット）業者の行き詰まりと荷主の不満

荷主企業様

物流費削減！！

期待！

3PL企業様

輸送コスト削減（運賃安く）

作業コスト削減（人員受け入れ）

システムによる効率化

3PL

といいながら。。

・既存業者を活用したい！！
・物流部門（番人）が無いから
営業から急な配送依頼を出す！！

実態は。。

・マージン取れない！！

・赤帽とばす！！

・次の改善は？
・コストダウンは？

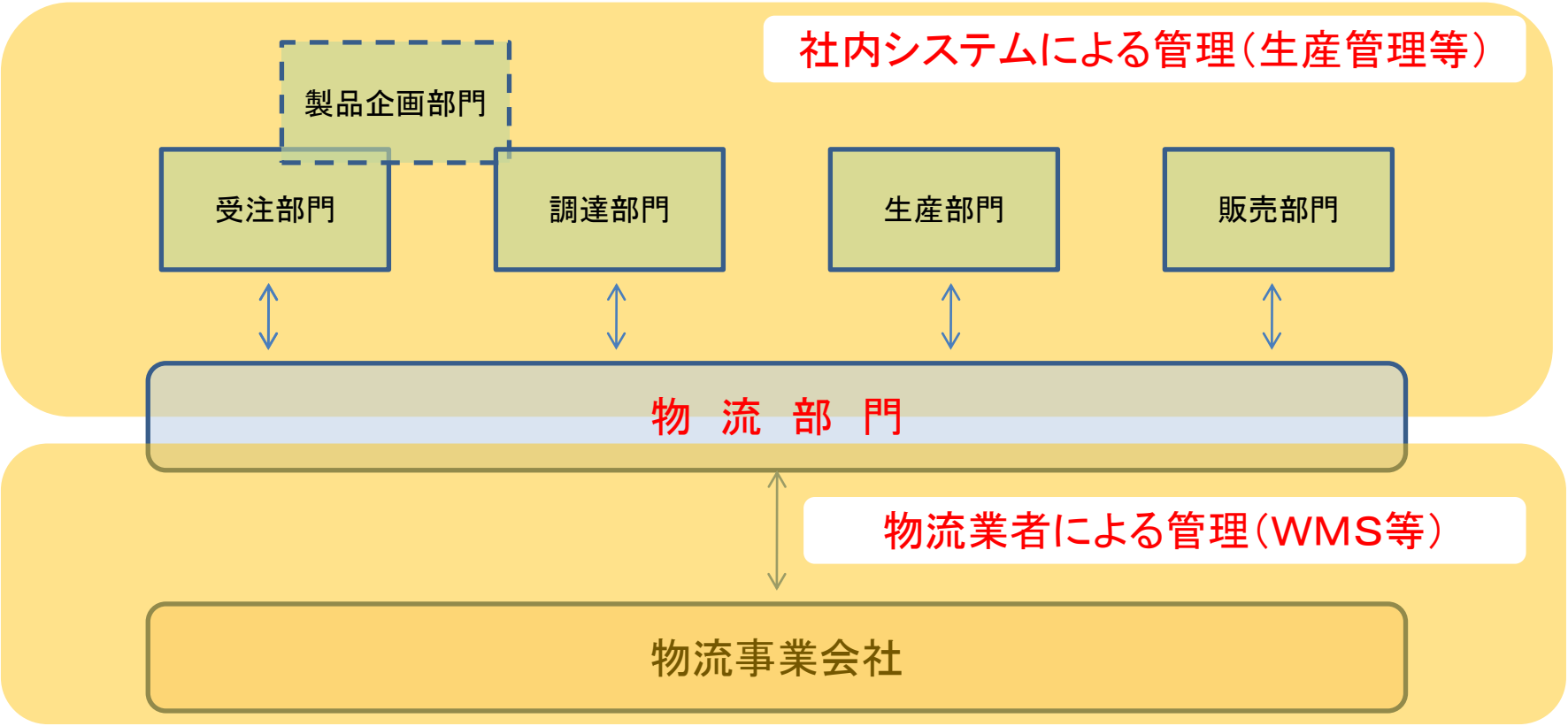
対立！！

・値上げ交渉
・撤退

3PL業者が物流業者（アセットかノンアセットか）によってもマージン構造はあるが（コストへ影響）3PL＝アウトソースと言う意味合いからすると、一時的にはコストダウンか達成出来る。ただ、物流のオペレーション、コスト構造が変わっただけで他は変わらない。荷主側も又新たな3PL業者にコストを求めて依頼する。物流会社の利益構造では限界がある。

All Rights Reserved,Copyright Realize Solutions.,CO.LTD 2010

# 5. 情報管理についての課題



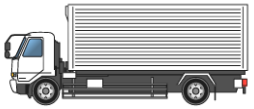

本来生産工場においては、調達物流（原材料、購入部品等）、工場内物流（仕掛品、投入部材、完成品）、製品物流（完成品）と物の状態と現物管理を行っているが、社内情報（物の情報と状態）と物流情報が分断されている為一元管理出来ていない。物流部門も含め全ての状態の在庫情報が、アルタイムに統一された情報となり管理されるべき。

All Rights Reserved,Copyright Realize Solutions.,CO.LTD 2010

# ６．Ｒ．Ｌ．Ｐ （最終工程からの再構築：Re-Engineering from last process) 紹介

## ソリューションコンセプト

**３PLの先へ・・・**



物流工程における最終工程（商品物流）の改善から入り、受注、
生産、調達の順にソリューションを提供し全体最適な運用を提供します。

**全体ソリューション**

**経営分析ソリューション**
- 経営の中での物流を捉え今やる事を明確にする
- 物流費を明確にし、予測と実績値にてフォローアップ

**業務運用ソリューション**
- 全部門運用の見直し
- アウトソースに関する範囲、コストの見直し

**情報システムソリューション**
- Ｒ．Ｌ．ＰＳ（パッケージ）による受注~生産~（会計）~物流機能にて在庫、物流情報を一元管理

All Rights Reserved,Copyright Realize Solutions.,CO.LTD 2010

# 7. R. L. Pのアプローチ方法

| | 業務改善 | システム | | 考え方 |
|---|---|---|---|---|
| 販売部門 | 商品物流管理、オペレーションの見直し。在庫管理。 | WMS機能と在庫情報の連動。TMS等。 | 総合システムにより一元管理 | 基本は3PLにてオペレーション。正確な在庫管理、配送管理。 |
| 受注部門 | 受注情報管理。生産指示の見直し。見込み情報管理。 | 受注情報と物流情報の連動。 | | 一番肝になる部門機能（顧客サービス納期回答）だが、物流に一番影響がある為業務運用見直し必要。 |
| 生産部門 | 現場での受払より在庫情報の収集。 | 生産計画、指示、実績収集受払情報と在庫情報、物流情報の連動。 | | 量産品以外の個別受注に対応した製番管理により、受注情報からの一連管理。 |
| 調達部門 | 調達物流管理。納入方法の改善（業者）。在庫管理 | WMS機能と在庫情報の連動。TMS等。 | | 基本3PLにてオペレーション。正確な在庫管理、納品情報。 |
| 管理部門 | 財務会計、現価管理の見直し（個別原価、予定原価使用） | 財務会計、工場会計へは自動仕分け。 | | 原価管理と在庫管理に重点を置く。 |

All Rights Reserved,Copyright Realize Solutions.,CO.LTD 2010

# ８．Ｒ．Ｌ．Ｐ導入のメリット

今までは出来なかった（コスト面でも）総合コンサルタントによる、物流側からの全体ソリューションが可能。

情報システム事業者、物流事業者の裏側まで熟知している為、事業者との有利な折衝が可能。

業務運用（事務処理、物流オペレーション）を熟知した多数パートナーと連携し、大手では出来ない細やかな対応、実施コストの低減が可能。

Ｒ．Ｌ．ＰＳパッケージによる、開発コスト削減、短納期での稼働。

All Rights Reserved,Copyright Realize Solutions.,CO.LTD 2010

# 9. R. L. Pへのアプローチと実現方法

**基礎診断**

基礎調査：財務諸表分析、現場視察、ﾋｱﾘﾝｸﾞ等を行います。
（期間；2~5日）

→ 調査報告書
改善骨子ご提示

**R. L. P コンサルティング**

ﾋｱﾘﾝｸﾞ：経営層、マネージャー、現場主担当者、情報システムを部所毎に行います。
（期間：1~2ヶ月規模によります）

→ ご提案書（実行計画書）ご提示

以降はプロジェクト契約にて範囲、内容等を、実行計画書からブレイクダウンして行きます。

ご契約については内容、フェーズ、期間によりローコストにて実現致します。

All Rights Reserved,Copyright Realize Solutions.,CO.LTD 2010